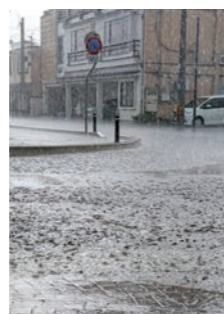
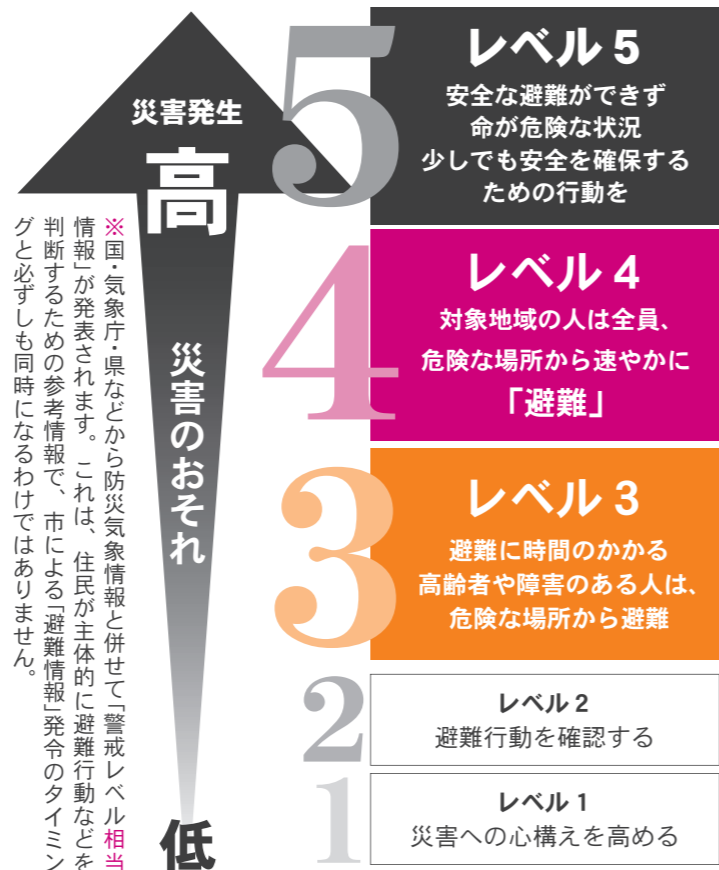


ご協力をお願いします

ハザードマップ修正

避難情報変更に伴い、「遠野市土砂・浸水ハザードマップ」に下表の貼り付けをお願いします。(裏面参照)

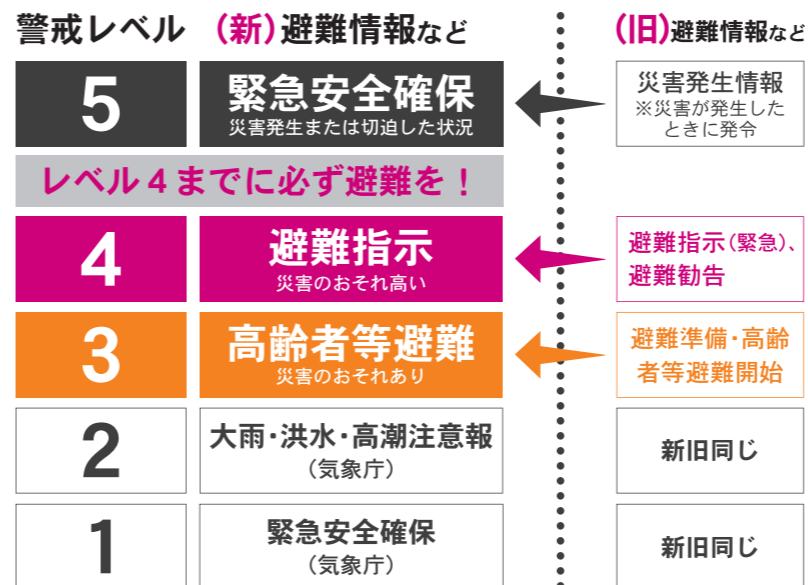
警戒レベル	情報	発令時の状況	とるべき行動
警戒レベル3	高齢者等避難	災害が発生するおそれがある状況	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難を開始しましょう。その他の人は情報に注意し、避難準備を整えましょう。
警戒レベル4	避難指示	災害が発生するおそれが高い状況	危険な場所から全員避難 ※1 指定緊急避難場所への移動で命に危険がある場合は、「近くの安全な場所」へ避難しましょう。 ※2 外出することで命に危険がある場合は、「屋内安全確保」を行いましょ。



【写真】記録的降雨で一変した街(とびあ付近)

発生した1時間降水量33.0mmの雨は、6月の観測史上最大でした【写真⑤】。災害はいつ起こるか分かりません。レベル1・2で各メディアの気象情報を確認して避難に備え、自治体が発令するレベル3～5の情報に基づき、命を守る行動を取るようにしましょう。災害時の避難方法や非常用持ち出し物品などについては、防災マップや本紙4月号などでも紹介しています。

レベル3・4・5の避難情報変更 避難行動のあり方



※レベル3は、高齢者等以外の人も避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難したりするタイミングです。

避難の最終局面 レベル4「避難指示」
本年5月20日付けで国の災害対策基本法が改正され、災害時に市町村が発令する「大雨・洪水警戒レベル」の避難情報が変わりました。
主な変更点は、全員に避難を呼びかける段階の「大雨・洪水警戒レベル4」の情報。これまで同レベル内で使い分けられていた▽避難指示(緊急)▽避難勧告を見直し、「避難指示」に一本化されました。今後は、レベル4までに危険な場所から避難することが求められます。また、警戒レベル3と5の内容も簡素化され、住民が取るべき行動が分かりやすくなりました。
これからの時期は大雨や台風が発生しやすい季節です。先月



避難の新基準

必ず確認ください!

災害時に避難を呼びかける警戒レベル「避難情報」が変わり、全員の避難を求める警戒レベル4が「避難指示」に一本化されました。レベル3～5の避難情報は、避難所などを開設する遠野市が発令します。

遠野TVのニュース記事も閲覧可能

JC-Smart
インストールはこちら

Android版 / iPhone版
ダウンロード無料(通信費はかかります)

■問い合わせ 市情報連携推進課(☎62-2111内線234)

01 リアルタイムで気象情報を確認できる

02 不慣れた土地でも安心 全国の避難所を表示・案内

遠野テレビのデータ放送と連動した遠野地域情報アプリ「JC-Smart(ジーエススマート)」は、日本全国の震度4以上の地震や災害時に、緊急情報をお知らせします。平常時には、市や遠野テレビのお知らせ、観光イベント情報なども見ることができ、無料アプリです。

アプリ内の「防災情報」では、現在地に連動した気象情報や避難指示(シアラート)、Jアラートなどの情報が通知されるため、急激な気象変動でもリアルタイムに情報が収集できます。

アプリは、全国14万カ所以上の避難所情報を登録しています。開設された避難所はマップ上で色を変え表示。避難所の確認だけでなく、道案内(ナビ)機能も利用できます。

いざという時の心強い味方 活用しよう 携帯アプリ

遠野テレビのデータ放送と連動した遠野地域情報アプリ「JC-Smart(ジーエススマート)」は、日本全国の震度4以上の地震や災害時に、緊急情報をお知らせします。平常時には、市や遠野テレビのお知らせ、観光イベント情報なども見ることができ、無料アプリです。

もったいないをもういちど。



食品

税金

減らそう、ロスと処理経費

食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」。日本では年間約500～800万トンを発生しています。その約半分は家庭から。大切な税金を使って燃やされる食品ロス、もったいないと思いませんか？

■記事に関する問い合わせ・申し込み 市環境課(☎62-2111内線563)

市の令和元年度の可燃ごみ組成割合を見ると、約8割が生ごみ(可食部と不食部の両方)でした。生ごみを数量に換算すると年間約501トンにおよびます。本市のごみ処理経費(人件費なども含む)は約3億200万円。まだ食べられる食品ロスの焼却処分にも税金が使われています。

食品ロス削減は世界的な課題でもあります。国連で採択されたSDGsの、貧困を撲滅し、持続可能な世界を実現するための17のゴール(目標)の一つにも設定されています。

国連の調べによると、世界の食料廃棄量は年間約13億トン。人間のために生産された食料の約3分の1を捨てていることになります。一方で、飢えや栄養不良に苦しんでいる人は約8億人(日本の人口の約6.6倍)とも言われています。

食品ロス削減には、一人ひとりの意識と行動が重要です。誰か一人が頑張ればいい問題ではありません。日本発祥とされる言葉「もったいない」を大切に、事業所や家庭で食品ロス削減を実践、継続しましょう。

Action 1 食品ロス削減を目指そう！ひと工夫を日常に

買い過ぎ、使いすぎ、食べ過ぎ

- 買い物のとき
 - ☑ 買い物前に家にある食材を確認する
 - ☑ 必要な分だけ買う
 - ☑ すぐ使うなら「消費期限」が早い商品を選ぶ
- 各家庭で
 - ☑ 食材を適切に保存し、無駄にしない
 - ☑ 食べきれぬ量を作る
 - ☑ 余った料理は翌日にリメイク
- 用語紹介
 - ☑ 消費期限/適切な保存で安全に食べられる期限
 - ☑ 賞味期限/おいしく食べられる期限

Action 2 生ごみ処理機購入費用を助成 生ごみを家で処理

生ごみを自宅で処理できる「生ごみ処理機」の購入費用を助成しています。ぜひ活用ください。

■申請方法 処理機購入後、①領収書②保証書③振込先口座が分かるもの——の3点を持参して、市環境課(市役所本庁舎2階)で手続きください。

種類	購入費用(税込み)	助成額
生ごみ処理容器(コンポスト)	4,000円以上	2,000円
	4,000円未満	1,500円
電動または手動式生ごみ処理機	30,000円以上	15,000円
	30,000円未満	10,000円

Action 3 子どもの自由研究にもおすすめ 大募集 「キエー口」市民モニター

- モニター募集数 20世帯(市内)
- 募集締切 7月15日(木)(応募多数の場合抽選)※引き渡しは7月22日(木・祝)
- 活動内容 キエー口を6カ月使い、記録を市に提供
- 参加者特典 モニター終了後、キエー口を贈呈します(返却可能)
- 申込方法 電話で申し込み



①最大幅93センチ②最大奥行35センチ③前高69センチ④後高79センチ

【キエー口とは】…微生物の力で生ごみが消失する木製のコンポスト。虫や臭いの発生を抑制し、従来のコンポストより衛生的で優位性が確認されています。市ではキエー口の普及を進めています。

Action 4 ちり塵も積もれば山となる 「水切り」で減量！

生ごみの量は「水切り」で少なくできます。捨てる前のひと手間を積み重ねて、処理に必要なお金(税金)と化石燃料(資源)、どちらも大切にしましょう。

水切りで1世帯1日3グラム減できたなら

市内1万世帯で1日の生ごみは30キログラム減



日本の食品ロス (平成30年度の数値) 年間約600万トン (食品由来の廃棄物)

うち▷事業系約324万トン、家庭系約276万トン
10トントラックで毎日約1,657台分の食品がごみへ...



国民1人当たり 1日約130グラム 年間約47キログラム
茶碗約1杯のごはん相当 スイカ(直径20センチ弱)約9.4玉相当



※数値は農林水産省食料産業局公表資料より抜粋

開催無料! 「環境学習会」開催しませんか?

市は、ごみの分別や減量を学ぶ学習会を自治会・学校・子ども会・職場などの希望に応じて開催しています。

- 開催方法 電話で市環境課に相談ください
- 開催日時 個別に日程調整します
- 学習時間 約30分

「もったいないいわて☆食べきり協力店」 協力店舗と宿泊施設を募集中

県は、食べ残し削減に取り組む飲食店や宿泊施設(ホテル・旅館)などを随時募集しています。協力店は県ホームページで紹介しています。詳しくは、県ホームページへ。



岩手県ホームページ

【お願い】
前頁の表をハサミで切り取り、「遠野市土砂・浸水ハザードマップ」に貼り付けをお願いします。

4月に配布したマップ



①裏面の表を切り取る



②マップに貼り付ける

